島原市報道資料

令和４年１０月２０日

報道関係者　各位

文字のない絵本「しあわせ」の寄贈！

標記の件につきまして、絵本作家の小西潤様と絵本を共同で制作された松本晋様より、本市の保育所及び認定こども園に対し、絵本「しあわせ」の寄贈の申し出があり、下記のとおり市長へ引き渡しが行われますのでお知らせします。

記

○日　　時　　１０月２４日（月）　１５時００分から

○場　　所　　島原市役所　本庁舎３階　第１応接室

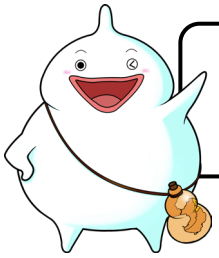
○寄 贈 者　　絵本作家　小西（こにし）　潤（じゅん）　様（京都市在住）※寄贈式は、欠席です。

共同絵本制作（絵）者　松本（まつもと）　晋（しん）　様（アトリエ&ギャラリーPino（ぴの）　代表）

（〒855-0014 長崎県島原市亀の甲町乙 1792 番地）

○寄贈品　　絵本「しあわせ」　２６冊

○内　　容　　人と人との繋がりや家族の絆の素晴らしさを伝えたいと願いを込めて作った絵本を一人でも多くの方に見てもらうために寄贈を考えていたところ、共同制作の松本様（島原市在住）の提案もあり、島原市の子ども達にみてもらおうと市内の保育所１９園、認定こども園７園に対し、絵本「しあわせ」の寄贈を行うもの。



島原守護神　しまばらん

【担当から一言】
文字のない絵本を手に取ることで、それぞれの幸せな物語が創造されると嬉しいな！

担当：島原市こども課　こども福祉班
担当　宮﨑
電話：0957-63-1111（内線 301）
E-mail：kodomo@city.shimabara.lg.jp

家族との繋がりの素晴らしさを思い起こさせる絵本を あなたとあなたの大切な人へ届けたい

親がくれた愛情、子どもがくれたしあわせ、幼かった頃を思い出させる
どこを開いて見ても心が暖まる夢の絵本です。
一緒にしあわせのページを開いてみませんか。

初めの挨拶

こんにちは
京都で珈琲豆の販売を営んでいる小西潤です。
７０才もすぎた夢見る老人です。

私には
ずっと長いあいだ作りたいと思っていた絵本があります。
10年以上、想い続けて作りたくても作れなかった絵本です。

それがようやく実現することができました。

私の作りたかった絵本は
冒険物語でもなく
大きな事件が起こるわけでもありません。

ある家族に一人の女の子が生まれます。
成長して結婚・出産して家族を持ちます。
孫ができて命を全うするまでの
一人の女性の平凡な人生を描いた絵だけの絵本です。

今はIT技術が急激に進化し
教育や働き方や人の生活までも
大きく動いている刺激的な時代です。

そんな時代になぜ、このような絵本を作ろうと思ったのか
どうか私の話を聞いてください。

この絵本であなたへ伝えたいこと

私には３人の孫娘がいます。
最初は、その孫娘に読んでほしいと思い
作り始めた絵本でした。

ですが、
この絵本が少しづつ現実になるにつれて
この現代に生きるたくさんの人に
読んでほしいと思うようになりました。

それは
この絵本が、人と人の繋がり
家族の絆の素晴らしさを伝えたい
そんな願いを込めた絵本だからです。

私は京都の片田舎で生まれ育ちました。

けっして物質的には豊かではありませんでしたが
家族や近所に暮らす人たちとの繋がりのある
心豊かな時代でした。

時代がすすむにしたがって、経済が上がってきました。
物が増えて、便利になって、美味しいものも食べられ
気軽に海外に旅行にいける時代になりました。

ですが、それに引き換えるかのように
心の豊かさが少しずつ失われてきているように感じます。

朝早くから残業で夜遅くまで仕事におわれ
単身赴任や夫婦共働きなどで、
家族と一緒に過ごす時間が減ってることが
普通になってきているように思います。

売り上げや効率をあげるために
そこで働いている人の心や感情は
置いていかれている世界が
増えてきたように思います。

原作者　小西　潤

『そこに本当のしあわせがあるのでしょうか』

ニュースや記事には
学校でのいじめや、大人の過労死
ネットやマスコミ、SNSでの炎上
ブラック企業の問題などであふれています。

人の心が悲鳴を上げているように感じます。

今まで当たり前だと思われてきたものが
当たり前ではなくなってきています。

これまでの価値観で生きることが
できなくなってきているように思います。

お金を得ることは大事なことですが
そのためにもっと大事なものが
見えにくくなっているのではないのでしょうか？

昔は良かったと言いたいわけではありませんが
昔を知っている私だからこそ作れるものが
あるのではないかと思いました。

あなたとつながっている家族や友人との
心の繋がりの大事さにあらためて見直してほしい。
そして心が通じ合う世界が広がってほしい。

この絵本を通じて伝えたいのです。

この絵本のタイトルは

しあわせ　です。

しあわせ

原作　小西 潤
絵　Shin Matsumoto

しあわせのページを
開いてみませんか

ある家族に一人の女の子が生まれました。
成長し恋をして結婚。
出産して家族を持ちます。
子供を育て孫もでき
命を全うするまでの
一人の女性の平凡な人生を描いた
絵だけの絵本です。
言葉はありません。
あなたが物語を創ってください。

Shin Matsumoto